

- 株式会社フリーデンは、地域循環型農業「飼料米プロジェクト」の一環として、自社の豚から発生する豚ふんを堆肥化した「大地くん」を製造。

■ 国内資源の種類 ■ 肥料の種類・肥料名称

・豚ふん

- ・種類：特殊肥料（堆肥）
- ・肥料名：大地くん
（粒状豚糞堆肥）

■ 作物

- ・飼料用米
- ・水稻
- ・野菜
- ・子実トウモロコシ等

■ 主成分の含有量（%）、特徴等

N	P	K	C/N比
2.6	8.4	3.4	10

■ 取組の経緯・内容・成果（見込み）

取組の経緯

- ・2003年から、（株）フリーデンは一関市大東町等と産官学協働で地域循環型農業を推進するための「飼料米プロジェクト」を開始。休耕田や転作田を活用して自社の豚に給与する飼料用米を生産する際、自社から発生する豚糞を堆肥化し、発酵豚糞堆肥（大地くん）として活用。

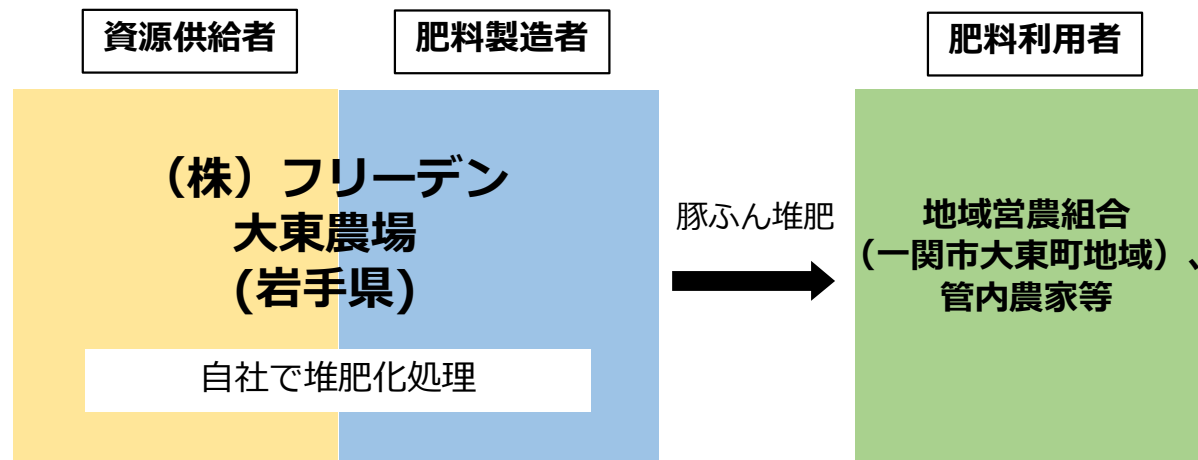
取組の内容

- ・糞尿分離処理後、糞は空気を供給しながら約3か月一次発酵させる。さらに二次発酵させ熟成後、調整を行うことで完熟堆肥として製品化。（「大地くん」として出荷。）
- ・堆肥は飼料用米や食用米、畑作向けに活用されているほか、2021年から着手した子実トウモロコシの生産にも活用。

成果

- ・大東農場で生産された豚糞堆肥は、今年度は全量を供給。

■ 主たる取組主体と肥料利用までの流れ



■ 今後の課題・取組

- ・「大地くん」製造過程にて副次的に発生する粉状製品は、現在コンポストへ再投入して利用しているが、今後はペレット化することを検討しており、更なる肥料生産の効率化と供給量の増加を図る。
- ・「大地くん」や検討中のペレット堆肥を活用し、耕作放棄地等における飼料用米や子実トウモロコシ生産に挑戦することで、今後も地域循環型農業を推進していく。



大地くん15kg包装

大地くん散布
(ブロードキャスター)

国産子実トウモロコシ